

平成30年度「オリンピック・パラリンピック・ムーブメント全国展開事業」

事業実施報告書

- I スポーツ及びオリンピック、パラリンピックの意義や歴史に関する学び
- II マナーとおもてなしの心を備えたボランティアの育成
- III スポーツを通じたインクルーシブな社会（共生社会）の構築
- IV 日本の伝統、土の文化や世界の文化の理解、多様性を尊重する態度の育成
- V スポーツに対する興味・関心の向上、スポーツを楽しむ心の育成

道府県・政令市名【 京都府 】

学校名【 井手町立泉ヶ丘中学校 】

1 実践テーマ	【 I・V 】
2 実施対象者	1年 男女45名 2年 男女58名 3年 男女58名
3 展開の形式	(1) 学校における活動 ① 教科名 () ② 行事名 (PTA 人権講演会) ③ その他 () (2) 地域における活動 ① イベント名 () ② その他 ()
4 目標 (ねらい)	・講師が経験された様々な困難な状況を理解し、いかに乗り越え、夢をあきらめることなく夢を実現されたかを学び、自らの生活に、人生に役立つよう繋げる。 また、「スポーツの力」を実感させるとともに、一人一人に豊かな「スポーツごころ」を育み、スポーツ文化の広がりにつなげる。
5 取組内容	実施日 平成30年11月27日(火) 4校時 全学年一斉 ・体育館集合 ・全体への説明、映像(TV放映の録画)鑑賞 ・石黒先生より講演 演題「夢をあきらめない」 北京オリンピック日本代表・奈良女子大学大学院人間文化研究科 石黒 由美子 氏 ・教室へ戻り、感想用紙の記入



<p>6主な成果</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・実際にオリンピックを経験したアスリートにお話を聞くことで、「夢をあきらめない」ということを身近なものとして捉えることができた。 ・大きな事故によってケガをし、アスリートとして絶望的な状況に立たされながらも、前向きな気持ちと家族の支えによって夢をつかんだアスリートの姿から、「夢をあきらめない」ことの大切さについて学んだ。 ・講師の方の著書を借りに来る生徒がいた。 
<p>7実践において工夫した点 (事業の特色)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・事前に講師のプロフィールを配布した。 ・映像を流すことや、実物の衣装を展示することで、生徒の興味関心を引き付ける工夫を行った。 ・講師の方の著書を購入し、図書館に置いた。
<p>8主な課題等</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・開催時期の検討 ・講師の確保 ・オリンピックの舞台で実際に活躍された方のお話を聞く機会は貴重なものであった。また、事故によるけがやそれにまつわる体験を不幸なものとし、前向きな気持ちを前面に押し出してお話して下さったことは大変ありがたいものであった。 ・生徒の大半は熱心にメモを取り、聞くことができた。
<p>9来年度以降の実施予定</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・オリンピックとの出会いは、貴重な体験となる。これまでの取組を参考に、内容を工夫しながら継続していきたい。